



2023年10月6日

各位

会社名 株式会社トーヨーアサノ  
代表者名 代表取締役社長 植松 泰右  
(コード番号 5271 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役管理本部長 杉山 敏彦  
(TEL. 055-967-3535)

### 2024年2月期第2四半期業績予想と実績との差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2023年4月7日付けで公表した業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 連結業績予想数値の修正等について

(1) 2024年2月期第2四半期連結累計期間(2023年3月1日～2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,500	百万円 155	百万円 145	百万円 80	円 銭 61 75
今回修正予想(B)	7,412	567	562	338	261 18
増減額(B-A)	△ 1,087	412	417	258	—
増減率(%)	△ 12.8	266.3	287.6	323.0	—
(ご参考)前年同期実績 (2023年2月期第2四半期)	9,942	337	329	218	168 46

(2) 2024年2月期通期(2023年3月1日～2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,500	百万円 260	百万円 230	百万円 130	円 銭 100 34
今回修正予想(B)	16,000	770	750	450	347 33
増減額(B-A)	△ 1,500	510	520	320	—
増減率(%)	△ 8.6	196.2	226.1	246.2	—
(ご参考)前年同期実績 (2023年2月期)	18,259	228	206	△ 191	△147 61

## 2. 修正等の理由

### (1) 第2四半期

売上高につきましては、基礎事業において、全国需要および当社グループの主要商圏である関東・静岡地区の需要が大幅に減少したことを主因に当初予想を12.8%下回る見込みであります。

損益面につきましては、需要の減少により売上高は減少いたしました。昨年度より取り組んできたコスト削減および管理、物件別の利益管理といった施策の徹底が奏功したことなどから、各損益は当初予想を大幅に上回る見込みであります。

### (2) 通期

売上高につきましては、下半期の予測に上半期の実績を加味した結果、当初予想を8.6%下回る見込みであります。

損益面につきましては、上半期に成果を上げた施策を継続して実行いたしますが、一部は一時的な収益の押し上げ要因が寄与していたものと考えております。一時的な収益の押し上げ要因としては、①第2四半期の工事着工が当社想定から期ズレしたことによる意図せざる在庫増加、②試験研究費などの経費が下半期にずれ込んでいること、③賞与を含めた人件費の支出が下半期に集中することなどが挙げられます。

これらを通期で見ると、影響は上期・下期でならされるものと考えております。従いまして、本年度の下半期単体においては、収益性が減速するよう見えますが、事業上の特性等の影響が多く、収益性自体が構造的な減速基調に移っているものではないと判断しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上